


整理番号	HT28312	分野	化学	ナノサイエンス・バイオセンシング
------	---------	----	----	------------------

鹿児島大学

金ナノ粒子でバイオセンシング

先生(代表者)	新留 康郎(にいどめ やすろう)理工学域理学系・准教授				
自己紹介	<p>いろいろな金属ナノ粒子を均一に作る技術の開発と、そのバイオアプリケーションを研究しています。ナノ粒子の不思議な性質にはいつも驚かされます。想定外の実験結果を楽しみと感じる気持ちと時間の余裕が欲しいところです。</p>				
開催日時・主な募集対象	平成 28 年 8 月 8 日(月)	(対象)	高校生	(人数)	20 名
集合場所・時間	鹿児島大学郡元キャンパス理学部2号館	(集合時間)	9: 40		
開催会場	<p>鹿児島大学理学部2号館220講義室 住所: 〒890-8581 鹿児島市郡元 1-21-35 アクセスマップ: https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/access.html</p>				
内 容					
<p>金ナノ粒子の性質と機能を平易に解説した後、金ナノ粒子調製方法を受講生二人一組程度で実験してもらいます。電子顕微鏡や光学顕微鏡観察によって、ナノ粒子を観察し、ナノの世界を探る先端的分析技術を体験してもらいます。さらに、インフルエンザ検査用イムノクロマトグラフのモデル系を構築し、ナノ粒子バイオセンサーの動作原理を理解してもらいます。最後に本物のインフルエンザウイルス検出キットを用いて実用技術としてウイルス検出技術の現状と問題を講義します。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
9:40 - 10:00	受付(郡元キャンパス理学部2号館入り口 集合)				筆記用具
10:00 - 10:15	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
10:15 - 10:45	講義①「金のナノテクノロジー」				特 記 事 項
10:55 - 12:00	<p>実験①「金ナノ粒子を実際に作る」(化学実験室) 実験②「金ナノ粒子を修飾する」</p>				
12:00 - 13:15	昼食・懇談・休憩				
13:15 - 13:35	講義②「先端科学を支える大学の分析機器」				
13:35 - 15:00	実験③分析機器見学				
15:00 - 16:00	実験④ウイルス検出のモデル実験(実験室)				
16:00 - 16:30	実験⑤インフルエンザ検出キットの実演(講義室)				
16:30 - 16:50	修了式				
	(まとめ: ディスカッション、アンケート記入、未来博士号授与)				
16:50	終了・解散				

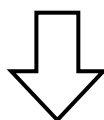
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系総務課総務係 瀬戸山 優輝(せとやま ゆうき)
住所：	〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40
TEL 番号：	099-285-8217
FAX 番号：	099-285-8225
E-mail：	e-soumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年 7月 31日(日)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
新留康郎	H25-H27	基盤研究B	25288066	金ナノ粒子をプローブとして用いる Imaging-mass 分析システムの構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。